

採用枠の拡大と新規学校卒業者の採用のお願い

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、長野県内の雇用情勢は、一部に企業の再編・統合、人員整理等の動きが見られるものの、本年1月には有効求人倍率が5年6ヶ月ぶりに1倍台を回復し、本年6月も1.09倍と6ヶ月連続して1倍台で推移するなど、改善が進んでいるところです。

新規学校卒業者の状況につきましては、本年6月末現在、長野労働局管下の各ハローワークで受け付けた来春の高校卒業予定者を対象とする求人数は、前年同期比で42.1%増加しているところですが、増加幅は全国平均(45.3%)を下回っていることから、一人でも多くの新規学校卒業者が希望と意欲を持って社会人としての一歩を踏み出せるよう、雇用の場の一層の確保が緊要な課題となっております。

新規学校卒業者は、将来の地域を支える重要な人材であり、若年期に就業を通じた知識・技能の習得の機会を得られないことは、本人にとってキャリア形成の支障となるだけでなく、地域の将来にも深刻な問題を起こしかねません。

このため、長野労働局、長野県及び長野県教育委員会では、新規学校卒業者の就職支援やキャリア形成支援策の拡充を図りながら、それぞれの施策を最大限に活用した支援に努めるとともに、各学校とハローワークの連携を深め、希望者全員の就職の実現に努めてまいる所存です。

貴事業所におかれましても、将来を見据えた新規学校卒業者の、積極的な採用枠の拡大にご理解とご協力を願い申し上げます。

平成26年8月

事業主各位

長野労働局長 高森 洋志

長野県知事 阿部 守一

長野県教育長 伊藤 学司